

平成24年度 環状3号線～国道1号 接続予定

横浜市から依頼文を受領

横浜市道路局より環状3号線～国道1号線接続に関連して、日野南連合自治会長及び同会内環状3号線分科会座長宛ての依頼文（右欄を参照ください）を7月16日に受領しました。

横浜市から拡幅事業の通知を受けて

昨年の富士見夏祭り、当時の小山台町内会長さんから「小山台町内会では、環状3号線4車線化について、現在の住民意識がどの程度にあるのかアンケート調査を行います。その結果はお知らせする。」という話がありました。その後10月に小山台町内会のアンケート調査結果の報告を戴きましたが、7割の方が4車線化賛成と言うものでした。小山台としては美晴橋のバス停留所からは戸塚駅まで15分と言う地の利があり、4車線化で更に便利になるという発想だろうと思いました。しかし、このまま私たち日野南が黙視している訳にもいかず、昨年度発足した分科会の一つ『環状3号線問題とバス路線延伸問題改善の分科会』にお願いして、今年2月上旬に住民意識調査アンケートを実施させて戴きました。

アンケート結果は会員の皆様が既にご存じの通りですが、このテーマで問題意識を共有できましたことは極めてタイミングが良かったと考えております。

そして今回の横浜市道路局長からの依頼文（7月16日付）の受領であります。予期していた事とはいえ、市の予算が厳しい中で結構進んでいるなどと言うのが偽らざる印象です。この道路局長名の依頼文によりますと、国道1号線に通じる未開通地域（戸塚地区と南戸塚地区）について「24年度開通の目処が立ち、それにあわせて現状2車線の当地区の測量、騒音、交通量調査を開始したい」ということであります。

アンケート調査でありました住民の意見や要望を十二分に取り入れて戴くと共に、交通治安問題担当の県警交通課の意向もよく聞きながら、住民本位の道路づくりをさまざまに形で見守るよう強く働きかけていきたいと考えております。

連合自治会長 淡路伸勝

横浜市からの 依頼文

「環状3号線拡幅問題沿線自治会の意識調査」を踏まえた、道路整備の検討にかかる各種調査の実施について（依頼）

初夏の候、日野南連合自治会の皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、「環状3号線拡幅問題沿線自治会の意識調査結果資料」につきまして、ご提供いただき厚くお礼申し上げます。

さて、横浜市の幹線道路計画は、旧市街地に集中する放射道路を環状道路で連結した3環状10放射道路計画により、安全で円滑な道路ネットワークの形成を図るもので、比較的高い事業効果が見込まれる路線から順次整備を進めております。

特に、貴連合自治会会域を通過する環状3号線整備につきましては、国道1号の南側区間の「戸塚地区」及び「南戸塚地区」において重点的に整備を進めており、平成24年度末には国道1号との接続を予定しております。これにより、環状3号線の交通量増加が見込まれ、2車線運用中の「日野南・小山台地区」は車線減少による渋滞等、さらに道路環境が悪化することが予想されます。

こうしたことから、環状3号線と国道1号を連絡する前までに、当地区の4車線化を行うことが重要と考えます。

今後の計画の具体化につきましては、ご提供いただきました「意識調査結果」を真摯に受け止め、騒音や大気質等環境対策、歩道幅員確保や住宅地の抜け道対策等に関する要望を踏まえ、交通管理者とともに検討を進めてまいります。

つきましては、今年度秋頃までに現地測量や騒音調査、交通量調査を実施し、計画素案の作成を進めたいと考えており、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、地域の皆様方には、現地測量や各種調査の詳細について別途周知させていただくとともに、今後、これらの調査結果や検討内容についても順次説明してまいります。

横浜市道路局長 川口正敏

分科会 環3

道路局の測量、騒音、交通量調査にあたって

環状3号線分科会の活動について

<現状>

環状3号線沿いに住む私たちの住環境は近年著しく変化してきております。小規模集合住宅への建替え、中小老健施設新設、公田・栄警察に至る鎌倉街道の拡幅整備、本郷台～明治学院～戸塚へ抜ける道路の新設、原乃橋付近と小菅ヶ谷橋付近の車両渋滞などがあります。

<意識調査実施>

そこで本年2月環状3号線沿いに住む私たち住民はこの現状をどのように受け止めているか意識調査を実施し、その結果をひのみなみだより5月号でお伝え致しました。住民の皆様の意識は非常に高くアンケートは60%を超える回収率でした。またこの結果を港南土木事務所にも伝達致しました。

<道路局の動き>

7月になり道路局から環状3号線は国道1号線に抜ける

未開通部分(戸塚地区及び南戸塚地区1.59キロ)が24年度末に貫通の見通しとの連絡があり、計画概要について説明がありました。併せて、一面に掲載しました横浜市道路局長からの依頼文を受領しました。

<今後の活動>

調査結果やその後作成される計画素案は日野南連合会長と環状3号線分科会に提示されることになっております。先に実施されたアンケート調査での住民の意見や要望については道路局も十分配慮したいと申しております。特に交通規制については警察当局とも連携を密にするよう、またバス会社への戸塚・港南台バス路線延伸要望についても支援願いたいと申し入れております。

今後の活動については案件によって各自治会に報告すると共に、道路局及び警察との密接な連携により、住民の交通安全上ならびに環境上の問題について解決したいと思います。

環状3号線分科会 座長 金剛輝雄

【環状3号線分科会メンバー】

金剛輝雄(座長)・刃物健太郎・高橋郁夫・蝶野光昭

■ 環状3号線・南側区間の現状

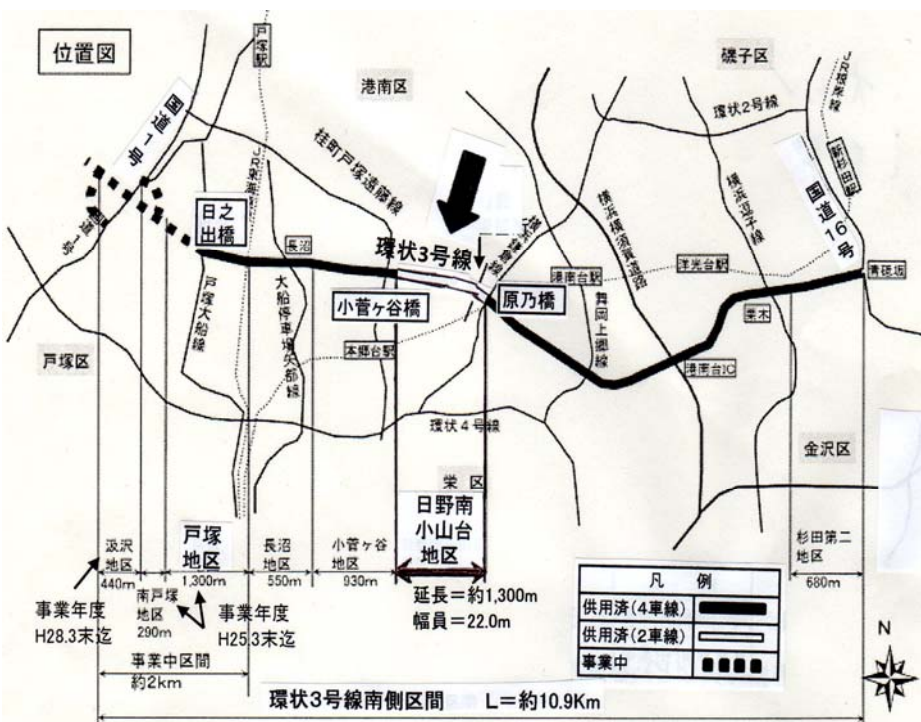
環状3号線は横浜市の郊外部を結ぶ道路で、南側区間については、磯子区杉田五丁目(国道16号)から戸塚区戸塚町(日之出橋交差点)までの約9.7キロメートルが完成し、現在、日之出橋交差点から国道1号までの区間の工事が進められています。なお、環状3号線は4車線の道路ですが、日野南・小山台地区(原乃橋～小菅ヶ谷橋間、約1.3キロメートル)は2車線運用中です。



環状3号線・原乃橋付近



環状3号線・小菅ヶ谷橋付近



環状3号線に関するアンケート結果(抜粋)

- 4車線化/現状のまま(2車線化)のいずれを希望?
4車線化; 50%、現状のまま; 40%、その他; 10%
- 4車線化に移行する場合の要望は?
① 安全の確保
横断歩道・信号機の見直し、進路変更禁止の車線ライン設置、住宅内生活道路への侵入禁止とスピード規制など
② 環境の維持 騒音規制など
③ バス延伸
沿線住民の利便性向上のために、現行の江ノ電バス戸塚駅～見晴橋を港南台駅まで延伸
なお、詳細はひのみなみだより5月号を参照ください。